# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年4月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉			
種類		焼却ごみ				
焼却量	772, 430	772, 430 —				
合計	2, 330, 410					

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~15日		2~30日	例是位直
燃焼ガスの温度	967℃		958℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	_	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	20ppm		18ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取 位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	$m^3N/h$							_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	_	_	_	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$				_			_
	窒素酸化物	ppm							_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h				_	_	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突		_	ı			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$							_
	窒素酸化物	ppm							_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$			_		-	_	_
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$							_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	_	_	_	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$				_			
	窒素酸化物	ppm				_			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	_	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	_	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年5月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉			
種類		焼 却 ご み				
焼却量	ばいじん	ばいじん 919,700				
合計	2, 380, 370					

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日		5~23日	1~18、20~31日	例是位直
燃焼ガスの温度		956℃	957℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	_	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	_	13ppm	19ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目		2回目		
却炉	項目	単位	採取 位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	m³N/h				_			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	_	_	_	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$				_			_
	窒素酸化物	ppm							_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		_	_	_	_	_	_
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h				_	_	_	_
号	ばいじん	$\mathrm{g/m}^3\mathrm{N}$	煙突	_	_	ı			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$							_
	窒素酸化物	ppm							_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18			-	_	_
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$							_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	_	_	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		Ko. 0. 20		_		_	
	窒素酸化物	ppm				_			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	_	3分毎	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	_	連続	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年6月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉			
種類		焼却ごみ				
焼却量	752, 100	752, 100 —				
合計	2, 237, 990					

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	15~30日		1~30日	例是位直
燃焼ガスの温度	854°C	_	958℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	_	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	8ppm	_	21ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	回数				1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	$m^3N/h$				_			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	_	_	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20		_	_		_
	窒素酸化物	ppm				_			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h				_			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突		_		_	_	
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		_		-	_		_
	窒素酸化物	ppm				_			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 5. 18	ı	_	ı	_	_
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		Ko. 0. 20	Ro. 0. 22	18			_
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

●年頃 したはいし	<b>●生情じたはいじかの除去を打りた日</b>										
焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉								
空気予熱器	3分毎	_	3分毎								
減温塔	_	_	_								
集じん器	連続	_	連続								

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年7月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
種類		焼却ごみ	
焼却量	1,851,220	128, 090	
合計		2, 337, 370	

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~31日	26~31日	1、2日	例是位直
燃焼ガスの温度	956℃	936℃	940°C	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	13ppm	11ppm	26ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	口	数			1回目			2回目			
却炉	項目	単位	採取 位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果		
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		_	_	_	_	_	_		
1	硫黄酸化物	m³N/h				0.016			_		
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	_	_	_		
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		K3. 0. 28	No. 1. 20	5			_		
	窒素酸化物	ppm				100			_		
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_		
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h		突 R3. 7. 29	7 20	_			_		
号	ばいじん	$\mathrm{g/m}^3\mathrm{N}$	煙突			_		_	_		
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$			Ko. 1. 25	No. 1. 25	No. 1. 20		_		
	窒素酸化物	ppm				_			_		
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	_	_	_		
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$				0.063			_		
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満		_	_		
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$			Ro. 0. 22	18			_		
	窒素酸化物	ppm				130			_		

<sup>※</sup> 測定値はすべて0<sub>2</sub>12%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	3分毎	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	連続	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年8月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉			
種類		焼却ごみ				
焼却量	560, 950	198, 820				
合計	2, 361, 150					

## ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~11日	1~31日	28~31日	例是位直
燃焼ガスの温度	954°C	948°C	928℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	182℃	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	8ppm	13ppm	16ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	口	数			1回目			2回目	
焼却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	${\tt m}^3{\tt N}/{\tt h}$				0.016			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	Ko. 1. 20	5			_
	窒素酸化物	ppm				100			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	_	_	_	_	_
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h		要突 R3.7.29		0.040	未満	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突		R3. 8. 24	0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29	7. 29 Ko. 6. 24	4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	_	_	_
3	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	D2 5 25	R3. 6. 22	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		R3. 5. 25	KJ. 0. 22	18			
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号	r炉	2号炉	3号炉
空気予熱	器 3分	毎	3分毎	3分毎
減温塔	-	-	_	_
集じん器	連	続	連続	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年9月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
種類		焼却ごみ	
焼却量	593, 090	1, 129, 690	511, 280
合計		2, 234, 060	

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	19~30日	1~10,19~30日	1~10日	例是位直
燃焼ガスの温度	950℃	928℃	944°C	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	7ррт	20ppm	16ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h				0.016			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$	K3. 0. 28	No. 0. 20	K3. 1. 20	5			_
	窒素酸化物	ppm				100			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	$m^3N/h$		煙突	R3. 7. 29 R3. 8. 24	0.040	-	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29	Ko. 0. 24	4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	_	_	_
3	硫黄酸化物	${\tt m}^3{\rm N/h}$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	突 R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$			No. 0. 22	18			_
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	3分毎	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	連続	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年10月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉				
種類		焼却ごみ					
焼却量	1, 526, 600	1, 526, 600 680, 690					
合計		2, 207, 290					

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~31日	1~6,23~30日		例是位直
燃焼ガスの温度	967℃	932℃	_	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	179℃	_	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	9ррт	10ppm	_	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		_	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	m³N/h				0.016			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	煙突 R3.6.28 R3.7.	R3. 7. 26	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$			No. 1. 20	5			_
	窒素酸化物	ppm				100			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	$m^3N/h$		三字 R3. 7. 29		0.040		_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突		R3. 8. 24	0.001未満	_		_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29	No. 0. 24	4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	ı	_	_
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	Ro. 0. 22	18			_
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0<sub>2</sub>12%換算値

●堆積したはいし	ルの除五を11つに	Н	
焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	3分毎	_
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	連続	_

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年11月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉				
種類		焼却ごみ					
焼却量	1, 626, 840	1, 626, 840 — 73					
合計		2, 366, 040					

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~30日		18~30日	例是位直
燃焼ガスの温度	959℃		948°C	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	_	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	12ppm	_	12ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 11. 1	_	_	_	_	_
1	硫黄酸化物	m³N/h				0.016			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	R3. 11. 8	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		5	K5. 11. 0		_		
	窒素酸化物	ppm				100			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	$m^3N/h$		· P2 7 20	R3. 7. 29 R3. 8. 24	0.040	_	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29	K5. 6. 24	4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	ı	_	_
3	硫黄酸化物	${\rm m}^3{\rm N/h}$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	_	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	No. 0. 22	18			_
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	_	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	_	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和3年12月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
種類		焼却ごみ	
焼却量	836, 400	1, 587, 430	
合計		2, 423, 830	

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	14~30日		1~30日	例足位直
燃焼ガスの温度	949°C		958℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	_	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	13ppm	_	13ppm	誘引送風機出口

<sup>※</sup> 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	口	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 11. 1	R3. 12. 14	0.00031	_	_	_
1	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.016			0. 163
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	R3. 11. 8	R3. 12. 7	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	Ko. 1. 20	5	K5. 11. 0	Ko. 12. /	27
	窒素酸化物	ppm				100			110
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h		R3. 7. 29	R3. 8. 24	0.040	_	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29	K5. 6. 24	4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	_	_	_
3	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.063			_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	R3. 12. 22	_	_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		KJ. J. 49	. 25 K3. 6. 22	18			
	窒素酸化物	ppm				130			_

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	_	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	_	連続

<sup>※</sup> 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和4年1月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
種類		焼 却 ご み	
焼却量	26, 920	1, 526, 190	633, 130
合計		2, 186, 240	

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日		5~14日		例足位直
燃焼ガスの温度	_	952℃	963℃	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	_	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	_	12ppm	13ppm	誘引送風機出口

- ※ 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出
- ※ 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する
- ※ 2号炉は基幹改良工事中の試運転調整中

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 11. 1	R3. 12. 14	0.00031	_	_	_
1	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.016			0. 163
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	R3. 11. 8	R3. 12. 7	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	Ko. 1. 20	5	K5. 11. 0	K3. 12. 7	27
	窒素酸化物	ppm	 			100			110
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	$m^3N/h$		医 R3. 7. 29	R3. 8. 24	0.040	R4. 1. 19	_	_
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			_
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 1. 29		4			_
	窒素酸化物	ppm				120			_
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	ı	Î	_
3	硫黄酸化物	${\tt m}^3{\rm N/h}$				0.063			0.151
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	R3. 12. 22	R4. 1. 13	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		Ko. 0. 20	No. 0. 22	18			16
	窒素酸化物	ppm				130			110

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

●年貸したはV-C/Vの除去を刊った日								
焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉					
空気予熱器	3分毎	3分毎	3分毎					
減温塔	_	_	_					
集じん器	連続	連続	連続					

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和4年2月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉		
種類		焼却ごみ			
焼却量	975, 570	708, 630	141, 780		
合計	1, 825, 980				

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~18、27~28日	1~11、15~18日	26~28日	例是位直
燃焼ガスの温度	956℃	951℃	928°C	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	180℃	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	9ррт	13ppm	8ppm	誘引送風機出口

- ※ 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出
- ※ 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する
- ※ 1号炉は基幹改良工事中の試運転調整中

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 11. 1	R3. 12. 14	0.00031	_	_	_
1	硫黄酸化物	m³N/h				0.016			0. 163
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	R3. 11. 8	R3. 12. 7	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	K3. 7. 20	5	K3. 11. 8	K3. 12. 7	27
	窒素酸化物	ppm				100			110
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	m³N/h		突 R3. 7. 29	. 29 R3. 8. 24	0.040	R4. 1. 19	R4. 2. 8	0.046
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			0.001
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$				4			5
	窒素酸化物	ppm				120			110
	ダイオキシン類	$ng-TEQ/m^3$		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	_	_	_
3	硫黄酸化物	m³N/h				0.063			0. 151
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	R3. 12. 22	R4. 1. 13	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 40	No. 0. 22	18			16
	窒素酸化物	ppm				130			110

<sup>※</sup> 測定値はすべて0212%換算値

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
空気予熱器	3分毎	3分毎	3分毎
減温塔	_	_	_
集じん器	連続	連続	連続

# 一般廃棄物処理施設の維持管理の情況に関する情報(令和4年3月分)

## ◎処分した一般廃棄物の種類及び数量

(kg)

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
種類		焼却ごみ	
焼却量	529, 550	_	1, 682, 000
合計		2, 211, 550	

#### ◎燃焼室、集じん器及び煙突における測定結果

焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉	測定位置
測定日	1~8日	_	1~31日	例足位直
燃焼ガスの温度	966℃	_	970°C	焼却炉内
集じん器に流入する 燃焼ガス温度	180℃	_	180℃	集じん器入口
煙突から排出される 一酸化炭素濃度	4ppm	_	13ppm	誘引送風機出口

- ※ 測定結果は、日平均値と測定期間にて算出
- ※ 立上時の昇温期間及び埋火時の降温期間については、適宜算入する
- ※ 1号炉は基幹改良工事中の試運転調整中

## ◎排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

焼	旦	数			1回目			2回目	
却炉	項目	単位	採取位置	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果	採取 年月日	測定結果 年月日	測定結果
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 11. 1	R3. 12. 14	0.00031	_	_	_
1	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.016			0. 163
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 6. 28	R3. 7. 26	0.001未満	R3. 11. 8	R3. 12. 7	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 20	Ko. 1. 20	5	K3. 11. 8	K3. 12. 7	27
	窒素酸化物	ppm				100			110
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 8. 2	R3. 9. 6	0.00034	_	_	_
2	硫黄酸化物	$m^3N/h$		突 R3. 7. 29	R3. 8. 24	0.040	R4. 1. 19	R4. 2. 8	0.046
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突			0.001未満			0.001
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$				4			5
	窒素酸化物	ppm				120			110
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>		R3. 5. 18	R3. 7. 5	0.0026	ı	_	_
3	硫黄酸化物	$m^3N/h$				0.063			0. 151
号	ばいじん	$g/m^3N$	煙突	R3. 5. 25	R3. 6. 22	0.001未満	R3. 12. 22	R4. 1. 13	0.001未満
炉	塩化水素	${\rm mg/m}^3{\rm N}$		No. 0. 40	K3. O. 22	18			16
	窒素酸化物	ppm				130			110

<sup>※</sup> 測定値はすべて0<sub>2</sub>12%換算値

_				
	焼却炉	1号炉	2号炉	3号炉
Г	空気予熱器	3分毎	_	3分毎
	減温塔	_	_	_
	集じん器	連続	_	連続